

鹿女子のPTA活動の紹介

鹿児島女子高等学校

はじめに

本校は県内女子生徒のトップリーダーを育成する専門高校です。家庭科と商業科の資格取得や研究推進における中心的役割を担い、建学の精神「雪に耐えて梅花麗し」の下、高い専門性、美しい礼儀作法を実践する中で、個性や能力を豊かに伸ばすとともに、各種運動・文化系及び生産系部活動において培った力を様々な分野で発揮し、地域社会

等の発展に貢献する人材の育成を目指しています。特に昨年度は学科再編、今年度は70年ぶりの制服刷新を行いました。PTA会員の皆様にも様々な教育活動に協力をいただいています。



新制服 70年ぶりに刷新
～変わらないために 変わり続ける～

①PTAの構成等

現在、本校の生徒数は643人、職員64人です。PTA役員として会長1人、副会長4人、監事2人、書記5人と各学年理事で構成しています。専門部は総務部、健全育成部、調査広報部、進路対策部の4つです。

②PTA総会

5月初旬にPTA総会を開催します。昨年度から、参加について二次元コードを利用することで回答率や出席率も上がっています。総会では、長年PTA役員を務めてくださった方に感謝の意を表し、感謝状を贈呈しており、心温まる場面となっています。

皆さん、口を揃えて「役員をやってよかった、知り合いになれて楽しかった」との感想を述べておられます。また、今年度は、クラスごとの学級懇談会を行い、保護者同士

の交流を図る機会を設けました。PTA会長がかねがねおっしゃっている「顔の見える関係」を大事にしたいという思いを具現化した取組の一つです。当日は、どの学級も大いに盛り上がった様子でした。

③PTA研修視察

6月中旬に専門学校や大学の研修視察を行い、進路の在り方等について研修を深めました。本校では約7割の生徒が進学するので、今後も大学、短期大学、各種専門学校等への視察研修の充実を図ります。

④PTA新聞の発行

本校では、会員向けに年に2回、PTA新聞の発行を行っています。調査広報部が企画・編集を重ね、活動の様子や先生方の紹介、各種研修会の報告など、写真を多く取り扱った紙面となっています。

ます。会員の本校に対する熱い思いが随所に表れる内容が評価され、昨年は「優良賞」をいただきました。これからも本校ならではのアットホームでハートフルな内容の充実に努めてまいります。

⑤オープンスクールでの保護者ブース設置

本校では、中学生に対して年に3回、体験授業や学科説明などのオープンスクールを開催しています。その中で、生徒が体験授業や施設見学をする一方で、中学生の保護者の皆様にも、保護者の視点での様々な疑問や聞いてみたいこともあるのではないかと、この発案

で、県内初のPTA役員による本校生徒の保護者ブースを設定しました。「保護者から見て鹿女子に入学させてよかったこと」や「鹿女子の先生方の魅力」などなど、PTA役員による本音トークを聞くことができ、大変好評なブースとなりました。今年度も6月27日、8月27日、10月17日にオープンスクールを実施します。保護者による「何でも鹿女子のリアルを聞いてみよう」という趣旨でブースを設定します。是非、中学生の皆さんとともに保護者の方もオープンスクールにお越しください。PTA役員一同お待ちしております。

⑥文化祭バザー

総務部では、年間を通してバザー提供品を募り、文化祭時にPTAバザーを実施して販売しており、毎年盛況です。制服やカバン等のリサイクルバザーも行っており、後輩のために役立っています。昨年度のバザー益金は、持久走大会で力走した全生徒たちへ飲み物を提供することで還元しました。

⑦健全育成部

健全育成部では、体育祭での見守り活動や桜島である持久走大会での誘導係を行うなど、生徒の学校生活における安心安全に注力しています。

⑧おはら祭り

毎年、生徒と一緒に練習を重ね、本番では紫のハッピに身を包み、晴天の下、「鹿児島女子高踊り連」として参加します。ここ数年生徒や保護者ともに参加者が増え、楽しく踊り、思い出の1ページとなっています。

やごとくに

変化の激しい時代ですが、百三十二年の歴史と伝統を守りつつ、会員相互の親睦を深



保護者の皆様に向けての相談会を PTA 役員が行いました

め、PTA活動がより一層充実するよう努めてまいります。
(教頭 古澤 聖子)